

# ネット・ゲーム使用と生活習慣に関する実態調査

## 令和7年度研究報告書

### 改訂履歴

改訂日：2026年3月10日

本報告書に掲載した表中の一部母数および割合(%)の数値に誤りがあったため修正した。修正は集計値の再確認に伴うものであり、統計解析結果および研究の結論に変更はない。

主な修正箇所は以下のとおり：

修正前	修正後
p1. SNSの病的使用疑い(SMDS)が1.8%	p1. SNSの病的使用疑い(SMDS)が <b>1.7%</b>
p6. ほとんどが「疑いなし(全体98.2%,男性98.2%,女性98.2%)」であり、「疑いあり」は全体で1.8%、男性が1.8%、女性が1.8%とわずかであった。 対象を若年層(10~29歳)に限定した場合、「疑いあり」の者は全体の6.0%、男性の5.8%、女性の6.2%であった。	p6. ほとんどが「疑いなし(全体 <b>98.3%</b> ,男性98.2%,女性 <b>98.3%</b> )」であり、「疑いあり」は全体で <b>1.7%</b> 、男性が1.8%、女性が <b>1.7%</b> とわずかであった。 対象を若年層(10~29歳)に限定した場合、「疑いあり」の者は全体の <b>5.8%</b> 、男性の5.8%、女性の <b>5.8%</b> であった。
p9. SMDSで1.8%であった。しかし、若年層(10~29歳)に限定すると、それぞれ14.5%および6.0%とより高い割合を示しており、	p9. SMDSで <b>1.7%</b> であった。しかし、若年層(10~29歳)に限定すると、それぞれ14.5%および <b>5.8%</b> とより高い割合を示しており、
P19. 表21	P19. 表21の女性・合計における「あてはまるものはない」回答者の割合を修正した。 ・女性：100.0% → 90.8% ・合計：100.0% → 88.6%
p21. 表27、表28、表29	p21. 女性の母数に誤りがあり、正しい数値に修正した。 表27、表28、表29